

あさがお

2006/08/11 発行
大津市浜大津 3-2-4
NPO法人 あさがお
発行人 鎌田昭二郎

皆さんこんにちはーまたまた暑い日々が続きますがいかがお過ごしでしょうか。

『かまだ塾』開催しました！

以前、お知らせしました『かまだ塾』の第一回・第二回が開催されました。

第一回かまだ塾

七月二二日、藤本クリニック院長の藤本直樹先生をお迎えしました。午後の診療が長引き、急ぎ駆けつけていただきました。先生の医療に対する思い、認知症の地域医療への熱い思いなどを生で学ぶことができました。チーム医療、地域のネットワークなど、理解と共有がたやすくなかった状況を乗り越えてこられた先生ならではのお話でした。改めて、人に向き合う先生の姿勢を学んだ気がします。講師と参加者の討論は、終了予定時刻を過ぎても熱く繰り広げられました。

第二回かまだ塾

七月二七日、米パークレイ大学の田中博一先生をお迎えしました。先生は、今年三月までは、滋賀文化短期大学の学長をされていましたが、四月よりパークレイ大学（ダスティ・ホフマンの『卒業』の舞台となった大学、一五〇年の伝統があり、福祉政策の学派を汲んでいる）に身を置かれています。

今回のテーマは、『ヘルパーの労働組合の組織化』でした。パークレイでは七万四千人の組合組織があります。カリフォルニア州二〇万人のヘルパーのうち実に三分の一以上が組合に加入しています。特徴的なのは、ヘルパーの雇用主が州政府であり、ヘルパーの資金交渉も州と行うことになっています。他にもアメリカ福祉の現状を多くお聞きし、参加者とも活発な意見交換がなされました。

第三回のかまだ塾は、十月二七日に大阪大学人間科学部大学院教授、堤修三先生をお迎えして開催する予定です。



シンポジウムのご案内

滋賀県とあさがおでは、高齢者虐待防止シンポジウムを開催します。

日時：9月22日（金）13：30～16：40

会場：ピアザ淡海 大会議室

参加費：無料

<内容>

基調講演「高齢者虐待防止法の狙いと目指すもの」

フィオーレ南海施設長 柴尾 慶次 さん

シンポジウム「高齢者虐待の現状と防止に向けたシステム構築／事例報告」

お申し込みは

TEL：077-522-0799

FAX：077-522-0845

成年後見豆知識

今回のテーマ：任意後見制度について

本人が契約の締結に必要な判断能力を有している間に、将来自己の判断能力が不十分になったときの後見事務の内容と後見する人（任意後見人）を、自ら事前の契約によって決めておく制度です。任意後見契約を結ぶときは、必ず公正証書でしなければなりません。

任意後見における契約の効力は、契約締結の時から生ずるのではなく、本人の判断能力が不十分となり家庭裁判所が任意後見監督人を選任したときから生じます。任意後見監督人は、任意後見人の事務処理が適正に行われているか否かをチェックするために選任されます。

（参考文献：成年後見の実務と手続き）



あさがお後見活動日記



○月○日

今日はMさんの施設入所日です。身寄りがないMさんの引越しです。入所に必要な衣類を準備し、名前を書いて届けます。Mさんの場合は、経済的にも他のサービスで補うのが難しく、私たちがお手伝いをしています。後見人の活動はまだ一般的にはあまり認知されておらず、入院の際付き添うと家族と勘違いされることもあるため、後見人であることを説明し、理解をいただいています。

△月△日

入院しているKさんが2年ぶりに入浴することができました。入浴が申込制になっている医療機関もあり、今まで申込に関わる人が誰もいなかったために入浴ができなかったのです。入浴後のKさんの手を握ると麻痺した手からさらさら感が伝わってきました。普段意思表示のできないKさんですが、スッキリした表情を浮かべていたのが非常に印象的でした。

一人一人の生活が後見人である私たちに委ねられています。責任は重大です。私たちあさがおは、身上監護を大切に後見業務を遂行していきたいと思っています。

会員募集しています

私たちの活動に賛同・支援していただける個人・法人の会員を募集しています。

個人会員 入会金 1,000円 年会費 5,000円

団体会員 入会金 10,000円 年会費 50,000円

ご連絡いただければ申込書をお送りいたします。

077-522-0799 までご一報ください。

ブログ開設しました!

あさがおでは、インターネット上にブログを開設しました。以下のアドレスからアクセスしてみてください。

<http://blog.asagao-npo.net/>

「NPO法人あさがお」で検索していただいてもアクセスできます。イベントのご紹介や成年後見人の日常について今後更新していく予定です。ぜひ、ご覧下さい。

わたしのこの一冊

● 私の頭の中の消しゴム
小学館文庫 著者：木村元子

● 明日の記憶
光文社 著者：萩原浩

・・・両作品とも、若年性アルツハイマーに苦しむ男女の情愛を描いた作品です

編集後記

今年もあさがおが咲きました。皆様からのご協力を得て、私たちも花を咲かせています。

身近に感じていただけるよう、そして、心が和むようなあさがおでありたいと思います。



◆今月の一句◆

ラムネ玉 響つて瀧田の 唐橋渡必

(お) (は) 加藤風信旗

